

指定管理者評価シート

一 管理運営の状況

1 施設名	仙台市宮城野区文化センター		
2 指定管理者	公益財団法人 仙台ひと・まち交流財団		
3 指定期間	平成30年4月1日～令和5年3月31日		
4 施設の利用状況	《利用者数》 令和4年度 70,835人(前年度比 168.0%) 令和3年度 42,156人 令和2年度 29,839人		
	《事業》 ・施設の管理運営 ・自主事業の実施		
5 収支の状況	《費用》 ()は前年度決算額 ・指定管理者に支払った費用 204,331千円(191,925千円) ・その他市が負担した費用 4,666千円(7,648千円)		
	《収入》 ・使用料収入 52,455千円(35,199千円) ・その他収入 1,312千円(989千円)		
6 利用者の声	《実施状況》 ・利用者アンケートの実施 (ホール:令和4年4月1日～令和4年12月27日、ホール以外の諸室:令和5年1月12日～令和5年1月31日)		

二 管理運営に係る評価(モニタリングシートの結果によって評価)

評価分野	所見	評価
I 総則	法令や条例等を遵守しながら、施設運営上の基本方針に基づき、適切に管理運営を行っている。 また、利用者が公平・公正に施設を利用できるよう施設の貸出や利用案内を行っている。 施設の設置目的に基づいて、地域の文化振興に資する自主事業を積極的に展開しており、施設の特性を生かしながら利用者が文化芸術に触れる機会を数多く創出している。	39/39
II 施設の運営管理体制	職員の勤務状況、配置状況、施設の開館、指定管理料について適切に管理を行っている。 個人情報の取り扱いや情報セキュリティ対策について、記録媒体やデータを適切に管理するとともに、定期的に内部研修を行い、職員の意識向上を図っている。また、併設施設と連携・協力した運営管理に取り組んでおり、防災対策やその他課題について情報共有を行うとともに、合同での消防訓練を実施している。	30/30
III 施設・設備の維持管理	事故防止対策として、保守点検業者による舞台装置等設備の点検を行ったほか、点字ブロックの割れや浮きを修繕し、安全・安心で利用しやすい施設の維持管理に取り組んでいる。 また、併設施設と協力しごみの減量に努めるとともに、リサイクルステーションを設置し、ごみの分別・再生利用の推進に取り組んでいる。	24/24
IV サービスの質の向上	定例の打ち合わせにあわせて、接遇マナーや専門設備の操作方法などのミニ研修を各回実施し、職員のサービスや技術の向上を図っている。 また、自主事業の年間計画や事業内容の紹介、施設の特色であるホールの様子などを写真や図を交えて分かりやすく掲載したパンフレットを作成し、利用者や市内公共施設等に広く配布を行うなど、施設のPRにも取り組んでいる。	28/28
V 施設固有の基準	優れた音響特性を持つコンサートホールを活かした自主事業を実施し、市民がクラシックに親しむ機会を創出している。また、地域団体や併設施設と協働して自主事業を実施し、地域の文化振興及び交流促進に寄与している。さらに自主事業以外の催事チケットを取り扱う取り組みを行い、文化芸術活動の発信及び施設の利用促進に取り組んでいる。	8/6

三 評価総括

《指定管理者（公益財団法人 仙台ひと・まち交流財団）による自己評価》
<p>【施設の運営管理について】 宮城野区文化センターの指定管理者として、協定書、仕様書に基づき適切な運営管理業務を行いました。業務遂行にあたっては、お客様へのサービス向上と共に、「劇場法」の趣旨に沿って文化芸術の振興により豊かな地域社会の実現に寄与することを目指し、様々な取り組みを進めました。</p> <p>【施設の維持管理について】 事故防止対策として区民広場に設置されている点字ブロックの一部補修、年間リサイクル率68%のゴミ減量対策など、安全・安心で快適な施設を維持するための取り組みを進めました。 地域の皆様に愛される憩いの場として、併設児童館や区内の保育園などと協力して行っている花壇の整備や四季折々のセンター内装飾など、豊かな地域コミュニティーの醸成に向けての取り組みも継続して進めました。</p> <p>【自主事業について】 パトナホールにおける優れた音楽鑑賞事業は地域の方々にも親しまれるとともに、音楽関係者からも高く評価されています。さらに文化芸術の周知と発信、音楽鑑賞機会の促進やお客様の利便性向上などを目的に、ホールで開催される催事チケットの取扱いを行いました。また、市民が文化に親しみやすい環境づくりの一環として、ワンコインシリーズを開催しました。平成25年度から継続しているコンサートは、これまでに51回の公演を重ね、市内の他施設には例を見ない取り組みです。令和2年度に立ち上げたシアターは、演劇やリーディングを気軽に味わうことができるステージイベントとして、回を重ねるごとに徐々に地域に浸透してきました。地域のNPO法人と共催で開催した、障害や年齢の違いを問わず、あらゆる子どもを対象とした演劇イベントでは、新たな交流が生まれました。</p>

《施設設置者（仙台市）による評価》	総合評価
<p>【施設の運営管理について】 施設の運営管理、職員の窓口対応等のサービスについては、協定書、仕様書及び事業計画書に基づき適切に行っている。また、コロナ禍においても、感染症対策を徹底しながら文化芸術活動の機会創出に努めたほか、変則的に発生する使用料の還付等業務についても遺漏なく遂行した。 併設施設と定例の打ち合わせを行い施設の運営管理に係る課題等を情報共有するほか、災害や事故などの突発的な事案に対応するため、併設施設を交えた災害・危機管理体制を整備し合同で消防訓練を実施するなど、施設が一体となって運営管理を行うよう取り組んでいる。</p> <p>【施設の維持管理について】 施設の巡視や点検を適切に行い、必要に応じて設備等の改善に取り組んでおり、施設の安全性及び利便性の向上に努めている。また施設全体でゴミの減量及び分別に取り組み、リサイクル率が68%を達成するなど、環境へ配慮した施設管理を行っている。さらに、利用者の要望を受け、ホールにおいてもリモート・オンライン等の催事に対応できるよう、ホールのインターネット通信環境を整備するなど、利用者の声やニーズに対応した施設運営を行った。</p> <p>【自主事業について】 優れた音響特性を持ち施設の目玉となっているコンサートホールを活用し、手頃な価格で良質な音楽を楽しむことができる室内楽コンサート「Music From PaToNa」や「ワンコインコンサート」を開催し、市民がクラシックに親しむ機会を数多く創出している。 震災復興交流事業「あなたのオモイ それぞれのカタチ」や「宮城野高等学校卒業制作展」では、地域団体や併設施設といった多様な主体と協働して事業を開催し、地域の文化振興及び交流の場づくりに寄与している。 また、「みやぶんチケットサービス」では自主事業以外の催事チケットも販売し、文化芸術活動の発信及び施設の利用促進に取り組んでいる。</p>	S

四 その他特記事項（上記評価項目の他に、指定管理者の優れた取組み等、特に記載すべき事項があれば記載する）

特記事項
<p>新型コロナウイルス感染症対策として、ソーシャルディスタンスに対応した客席図の作成や座席への表示、空調システムによる諸室毎の換気量を算出し「空気入替時間」として各諸室への掲示を行うなど、利用者が感染予防を徹底しながら安心して施設を利用できるよう取り組んでいる。</p>

◎ 評価担当課(施設所管課):宮城野区まちづくり推進部まちづくり推進課